

医療法人財団 織本病院 広報誌



月刊 織本

1

2020年1月1日 vol.305

発行 医療法人財団 織本病院
 印刷 〒204-0002
 東京都清瀬市旭が丘 1-261
 TEL 042-491-2121
 URL <https://orimoto-hp.com/>
 発行人 高木 由利



もみじ

あけましておめでとうございます



理事長 高木 由利

2020年 新春は皆様どのようにお過ごしでしょうか。今年も当院は、医局員を中心として職員一同患者様お一人おひとりのために医療に専念して参ります。

* * *

昨年12月14日（土）は、当院1年間の締め括りでもある“クリスマス夢コンサート”が行われました。小さな織本病院混声合唱団は、約11ヶ月間少しずつ練習を積み重ねてきました。技術そのものはなかなか上達しないのですが、一致団結し、互いに励まし合ってきた成果はあったように感じます。そしていつも応援参加して下さる先生方、プロの管楽器グループ、マイスターブラス・アンサンブルの方々、国立音大校長でフルート奏者の大友太郎先生、そしてほぼ全ての伴奏をして下さったピアニストの大友薫子先生。参加されたお一人おひとりが音を楽しんで演奏して下さいましたコンサートでした。

この“クリスマス夢コンサート”。何故“夢”を付けたのか。それは私

の秘かな思いが込められています。“夢”は“実現が困難な空想的な想い、将来は実現させたい願い、理想”などと岩波国語辞典に書かれていますが、まさにその想いで夢コンサートを始めたのです。私の心の中に膨らむ大きな願いや喜び、感謝。それが形になって素敵な方々が1人ずつ増し加えられ、世の中では実現困難な空想的なコンサートを演奏者全員、準備・企画して下さいました皆さん達が創り上げて下さいました。そして更にそのコンサートを心から楽しんで下さり、笑っ



たり泣いたりして下さったお客様の温かいお心により“将来は実現させたい願い、理想”を全て叶えて頂きました。私はこの誌面を通して、全ての方々に心から感謝申し上げます。



マイスタープラス・アンサンブルの皆さん



織本病院混声合唱団



大友 薫子 先生



小平北口クリニック
小澤 尚 先生



多摩総合医療センター
西尾 康英 先生



血液内科の村瀬 忠先生

大友 太郎 先生



新年の ごあいさつ

専務理事
箕輪 比呂志



新年明けましておめでとうございます。

新しい年である2020年が始まり、患者様、職員の皆さん、それぞれに新たな抱負を持って新年を迎えられたことと存じます。穏やかな新年

と共に迎えることができましたことに感謝したいと思います。

さて、近づきつつある超高齢化社会の中にあって医療経営を取り巻く環境も決して穏やかとは言えませんが、当院が目指す「地域医療への貢献」を将来にわたって継続していくため、計画通りですと今年12月から新病院建築が始まります。現在の病院もこれまで清潔で綺麗な院内環境の維持に努めてまいりましたが、近年、補修費用も高額となり、老朽化には勝てずに新病院建築という大きな決断となりました。病院建築にあたり、患者様、また、近隣にお住まいの皆さま方にも何かとお騒がせ、ご迷惑をおかけすることと存じますが、当院が目指す地域医療への貢献を実現するために、是非ご協力をお願いする次第です。

また、職員の皆さんは、経営理念に基づいて一丸となり、病に苦しむ方々のため、互いに支え合いながら日々の業務に取り組んで頂き、それぞれの職務を全うして頂きたいと心から願っています。

当院の年間行事も例年通りに行うこととなりますので、何かと慌ただしい年となります。更に公には、オリンピック、パラリンピックの開催があります。皆様方にとって、今年1年が将来に繋がる飛躍の年にして頂きたいと願っています。



院長
藤木 達雄

新年あけましておめでとうございます。

新時代の幕開けとなった令和も2年目を迎えることとなりました。そして今年2020年はオリンピック・パラリンピックの開催もあります。新国立競技場も完成し、先日こけら落としも行われましたが、お祭りムードで浮かれているばかりではいけない状況です。海外から多くの人々が来日し、たくさんのお金を使ってくれることで大きな経済効果が期待されています。その反面、様々な感染症も持ち込まれるからです。数年前から、デング熱やジカ熱などの輸入感染症がニュースを賑わしていましたが、大きな人の流れで、様々な外来感染症が日本に入ってくる可能性が高まっています。つい先日、強毒性の新型インフルエンザに対する国の対策も方針転換をするなど我々医療者も新たな対応を迫られています。いま織本病院がこの問題に対し出来ることは、ほんの僅かなことかもしれませんが、感染対策で連携を行っている様々な病院と協力し、まさに“ワンチーム”となって地域の医療や住民の皆様の安全を守って参りたいと考えております。



泌尿器科・人工透析科
玉城 吉得

新年あけましておめでとうございます。

昨年5月に透析センターへ赴任し早9ヶ月。昨年は病院に慣れる事に精一杯な中、透析センターのシステム変更に取り組み、多忙を極めた1年でした。今年はゆったりとしつつもじっくり腰を据え、スタッフ一丸となって“より良い透析室”を目指したいと思います。本年も織本病院透析センターを宜しくお願い致します。

消化器内科
山中 晃一郎

新年あけましておめでとうございます。

織本病院に来て初めてのお正月ですが、今年も皆様のご健康に少しでもお役に立てることが出来ますように、決意を新たにしております。

消化器内科の領域では、早期診断と早期治療をモットーに、辛くない検査を心掛けています。また、予防医学の観点からも未病のうちに、東洋医学的なアプローチや食事、栄養療法も取り入れて研鑽したいと思っています。

慢性的な体調不良その他、何でもご相談頂ければ幸いです。

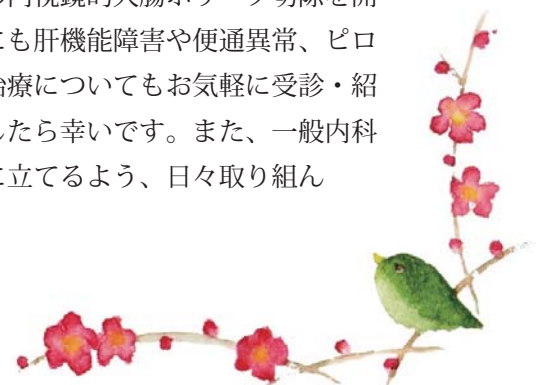
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

消化器内科
島田 祐輔

新年あけましておめでとうございます。

昨年9月より当院に赴任して以降、職員・患者様・地域の皆様に助けられつつ新年を迎えられたことを嬉しく思います。

2020年、消化器内科の診療はさらなる拡充を図り、日帰り入院での内視鏡的大腸ポリープ切除を開始します。他にも肝機能障害や便秘異常、ピロリ菌の検査・治療についてもお気軽に受診・紹介いただけましたら幸いです。また、一般内科診療でもお役に立てるよう、日々取り組んでいきます。



第216回 腎疾患・糖尿病ゼミナール新春特別講演会

いつまでもしなやかに歩ける体づくり

～ 動く**体**と動きたくなる**心**～

2020年

1月9日(木)

12:30 開場 13:00 開演

オリモトホール

入場無料 予約不要

講師

東京医科大学八王子医療センター
糖尿病・内分泌・代謝内科

理学療法士/健康運動指導士/日本糖尿病療養指導士

天川 淑宏 先生

あまがわ としひろ



【お問合せ】 医療法人財団 織本病院 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 1-261 042-491-2121

2020年 腎疾患・糖尿病ゼミナール 日程

【ワンポイントアドバイス】

- | | | |
|-------|---------|---------------|
| 第216回 | 1月9日(木) | 新春特別講演会 |
| 第217回 | 2月6日(木) | 検査科 |
| 第218回 | 3月5日(木) | 栄養科(レシピ・試食付き) |
| 第219回 | 4月2日(木) | 薬局 |
| 第220回 | 5月7日(木) | 栄養科(レシピ・試食付き) |
| 第221回 | 6月4日(木) | 看護科 |
| 第222回 | 7月2日(木) | 栄養科(レシピ・試食付き) |

※ 8月のゼミナールはお休みです。

- | | | |
|-------|----------|---------------|
| 第223回 | 9月3日(木) | リハビリテーション科 |
| 第224回 | 10月1日(木) | 栄養科(レシピ・試食付き) |
| 第225回 | 11月5日(木) | 検査科 |

※ 12月は特別企画のため、通常のゼミナールはお休みです。

健康体操も
やって
ます!

講師：腎臓内科 高木由利

午後1:00～2:00

オリモトホール(織本病院 4F)

予約不要・参加費無料

お問い合わせ：
042-491-2121※ 日程が変更になる場合がございます。
変更につきましては、院内掲示ポスター、
月刊織本、ホームページ等でお知らせ
致します。